

まちづくり計画調査 特別委員会

一、調査事件

東日本大震災におけるガレキ処理問題について

二、調査経過

委員会は平成24年2月から8回開催され、勉強会を2回、衛生センターの現地調査を1回実施し、9月25日に本報告をまとめたものです。

なお、調査に当たり次の方々に参考人、講師として出高願ひ、意見、講演をいただいたました。

参考人

北部松山衛生センター組合
事務局長 神野 馨氏

講師

せたな町国保病院
内科医長 小林 理登氏
北海道松山振興局保健環境部
環境生活課長 沼尾 淳悦氏

三、調査結果

(1)昨年3月11日に発生した東日本大震災におけるガレキの広域処理は、東京電力福島第一原発の事故による放射能汚染が憂慮されるため、現時点

では受け入れを表明することはできない。

(2)被災地に対する支援は、実情に慮した様々な施策を模索し継続的に取り組むべきである。

(3)被災地支援、防災対策、まちづくり計画等に資するため現地調査は必要だと考えるが、視察先選定、視察時期、視察方法等については慎重を期すべきである。

※報告は要約しています。

議会の動き

◆ 7 月 ◆

- 3日 全道町村議会議員研修会(札幌市) 4日まで
- 6日 第2回議会臨時会
- 17日 第5回正副議長・委員長協議会
- 19日 第6回まちづくり計画調査特別委員会
まちづくり計画調査特別委員会協議会
- 20日 第3回議会広報発行常任委員会
- 26日 道南林浜緑地連生排水資源に係る勉強会(函館市)
- 27日 第3回総務厚生常任委員会

◆ 8 月 ◆

- 3日 第7回まちづくり計画調査特別委員会
- 9日 第1回北部松山衛生センター総合議会全員協議会
第3回北部松山衛生センター総合議会廃棄プラスチック資源化等調査特別委員会
第4回総務厚生常任委員会
- 20日 第5回せたな町議会全員協議会
- 21日 議会広報研修会(札幌市) 23日まで
- 23日 渡島松山町村議会議長連絡会議(松前町) 24日まで
- 30日 第6回産業教育常任委員会

◆ 9 月 ◆

- 3日 第8回まちづくり計画調査特別委員会
- 4日 第5回総務厚生常任委員会
- 11日 第4回北部松山衛生センター総合議会廃棄プラスチック資源化等調査特別委員会
- 21日 第9回議会運営委員会
- 26日 第3回議会定例会 28日まで
決算審査特別委員会 27日まで

議会広報研修会

議会広報研修会が8月23日、ホテルポルスター札幌で行われました。

(株)ジェイクリエイト代表の城市 創氏による「親しまれる議会広報づくり」と題された講演が行われました。

議会広報は住民と直結する重要な役割を担っていますので、これからも読みやすく、わかりやすい広報にするよう努力します。



城市 創氏

編集後記

夏の猛暑、厳しい残暑、突然の大雨、雷と異常気象の中での生活、農作物に支障はなかったでしょうか。

東日本大震災から随分と時間が経っているのに、いっこうに進まない復興。

震災がれきの処理問題も解決の兆しもなく、また、問題ありきのままでの原発稼働。せたな町も、南西沖地震の被災地として、沢山の方々の支援があり復興もし、教訓として参りました。

原発問題も、泊発電所・大間原子力発電所のいずれも本町から近く、万が一の場合には、全く影響がないとは言えません。

今一度、これらの諸問題について、それぞれが考えてみてはいかがでしょうか。議会におきましても、皆さんの安心・安全な町づくりのため、検討を重ねて参りたいと思います。

(編川)

議会広報発行常任委員会

委員長 細川 伸男
副委員長 大野 一男
委員 内田 尊之
石原 広務
大湯 國太郎
菅原 義幸